

東 北



東北の景況は、住宅建築が足許減少したものの、輸出が持ち直し、生産活動が上向くなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が伸び悩み、ホームセンター販売が減少するなど、やや弱含み。住宅建築は、貸家、分譲住宅が減少するなど、足許減少。設備投資は、製造業で新工場建設投資がみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。公共工事は、独立行政法人等、県、市町村が増加したものの、国が減少するなど、弱含み。輸出は、繊維製品、船舶が減少したものの、非鉄金属、一般機械が増加するなど、持ち直し。

生産活動は、パルプ・紙・紙加工品、金属製品が減少したものの、窯業・土石製品、鉄鋼、電子部品・デバイスが増加するなど、上向き。観光は、宿泊客が増加したものの、観光地への入込客が伸び悩むなど、概ね横這い。雇用は、人手不足から有効求人倍率が高水準で推移するなど、回復に向けた動き。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢